



## 子どもの定期接種

4月から次のワクチンが開始・追加されました。

詳しくは、下の2次元コードから市ホームページをご覧ください。



ださい。

・五種混合：四種混合とヒブワクチンに代わる予防接種を開始

・小児用肺炎球菌：ワクチンの種類を追加（15価）

## がん検診のお知らせ

4月初旬に「がん検診等のお知らせ」を郵送しました。

●大腸がん検診容器配布  
容器配布日時：会場

| 配布日      | 配布時間        | 配布場所      |
|----------|-------------|-----------|
| 5月9日(木)  | 9:30～11:30  | 大間々保健センター |
|          | 13:00～15:00 |           |
| 5月10日(金) | 9:30～11:30  | 笠懸保健センター  |
|          | 13:00～15:00 |           |
| 5月13日(月) | 9:30～11:30  | 笠懸保健センター  |
|          | 13:00～15:00 |           |

## ●胃バリウム検査

予約開始日（5月分、6月4日・5日分）

・5日分

・インターネット予約：4月30日(火)

・電話予約：5月8日(水)

## 予約方法

・インターネット：ぐんま電子申請受付システムから

・電話：大間々保健センターへ

## ●お詫びと訂正

「令和6年度がん検診等のお知らせ」4ページ胃内視鏡検査に一部誤りがありました。

【正】 予約受付：6月1日(土)

【正】 受付期間：6月1日(土)～12月28日(土)

## 受けていますか？がん検診 ～大腸がん検診について～

大腸がんは、がんの中でも死亡数、罹患数が多く、日本では年間で15万人以上が新たに大腸がんと診断され、5万人以上の方が亡くなっています。大腸がんにかかる人は40歳代から増加します。がんで亡くならないためには「早期発見のためのがん検診」を行うことが大切です。

### 死亡数の多い部位（2022年）

|     | 1位 | 2位 | 3位 |
|-----|----|----|----|
| 男性  | 肺  | 大腸 | 胃  |
| 女性  | 大腸 | 肺  | 膵臓 |
| 男女計 | 肺  | 大腸 | 胃  |

参照：厚生労働省「人口動態統計」

### 罹患数の多い部位（2019年）

|     | 1位  | 2位 | 3位 |
|-----|-----|----|----|
| 男性  | 前立腺 | 大腸 | 胃  |
| 女性  | 乳房  | 大腸 | 肺  |
| 男女計 | 大腸  | 肺  | 胃  |

参照：厚生労働省

「全国がん登録罹患数・率報告 2019」

### 部位別・病態別相対生存率

|       | I期<br>(ステージⅠ) | II期<br>(ステージⅡ) | III期<br>(ステージⅢ) | IV期<br>(ステージⅣ) |
|-------|---------------|----------------|-----------------|----------------|
| 胃がん   | 90.3          | 57.0           | 37.2            | 5.8            |
| 大腸がん  | 94.8          | 83.0           | 76.2            | 13.8           |
| 肺がん   | 67.6          | 34.5           | 13.1            | 2.1            |
| 乳がん   | 98.3          | 88.7           | 66.6            | 18.5           |
| 子宮頸がん | 88.8          | 68.0           | 51.7            | 19.6           |

参照：全国がんセンター協議会「全がん協部位別臨床期別10年相対生存率」

### ◆早期発見のためのがん検診

大腸がんは早期に見つけることができれば9割程度が完治します。しかし、早期の大腸がんでは自覚症状がほとんどありません。大腸がん検診は症状のない人を対象に40歳から1年に1回の「便潜血検査」を行うことで、がんの早期発見・早期治療につなげることができます。便潜血検査は自宅で便を取るだけの簡単な検査で、痛みも食事制限もありません。

市で検診を受けていただくと検診費用の助成があります。「令和6年度がん検診等のお知らせ」をご覧ください、早めの受診をお願いします。

### ◆精密検査について

便潜血検査の結果「陽性（要精密検査）」と判定された場合は、大腸がんの疑いがありますので必ず精密検査を受けてください。大腸がんは常に出血しているわけではありませんので、1日分でも便潜血検査陽性となったら精密検査を受ける必要があります。「痔があるから」など自己判断をせずに、必ず精密検査を受けましょう。

